

ワンストップ 機構設立を急ごう!!

中央労福協全国研究集会

毎年の事業である中央労福協主催の全国研究集会が、六月九・十日の二日間札幌市において開催されました。毎年テーマは変わりますが、今回はその設立を目指している「ワンストップサービス」(名称は仮称)のあり方についてが中心となりました。福井からは労福協、労金、労済から計四名が参加しました。

初日は講演

九日は午後から始まり、全国から参加した二八一名を前に、二人の講師からの講演でした。

日本総合研究所会長 寺島実郎氏
「世界潮流と日本企業及び労働組合の進路」

早稲田大学教授 岡沢 憲英氏
「二一世紀型福祉社会の構築―少子高齢社会にどう対応するか」

二日目は

十日はワンストップサービスづくりのための手法等の議論に入りました。まず中央における四団体協議を進めて



いる連合、労金協会、全労済、地域創造ネットワークの代表による各々のスタンスが出されました。次に既に発足している石川、静岡、山口、沖縄の各労福協から、設立に際しての手法と現状の報告があり、各県における準備を進めることを確認して散会しました。

三五〇〇家庭を 提供しました 勤住協が四五周年 感謝のつどい

勤住協の会員である勤労者住宅協会の誕生して四五年。その誕生は持家率も低く、結婚の条件としては、家つきカーブつき〇〇抜きなんていう流行言葉の時代でした。以来安く良質の住宅を提供することをモットーに県内各地で事業を手がけ、各自自治体の協力も得て、二七二〇戸の住宅と六四九区画の土地を提供し、皆さんから親しまれてきました。去る六月七日、これまでの協力に感謝の意を込めて四五周年の集いが開催され、関係者約百名の臨席のもと、和やかな集いとなりました。

協力が解散

勤住協の営業努力もさることながら、その陰には関係会社の存在抜きにして今日まで有りませんでした。永年協力会長を務めてこられた木原建設の木原会長はあいさつの中で、「喜ぶも辛さも分かち合ってきた」とこの間の想い出話をされ、決して順風満帆でなかったことを伺わせました。



そしてこの集いをもって協力の解散式となりました。改めて各企業の皆さんに感謝申し上げます。

六月議会で

採択を!!

先月号でもその概要を報告しましたが、グレ・サラの金利引き下げへの包囲を固めるため、自治体議会に対する陳情行動を実施しました。この行動の輪を広げるために、労福協から県司法書士会に呼びかけ、共同行動することになりました。

五月一六日の福井市を皮切りに、二・四日の県議会で、一八議案を訪問し、意見書採択



ろうきん友の会中央会は、去る五月二九日あわら市において第18回通常総会を開催しました。総会では県

活動のまとめや2006年度の活動方針等について積極的な議論が交わされました。また、総会の開

「ろうきん」への年金振込み一万円を達成するなど大きな成果を挙げている同中央会で、

れる位置づけと役割はますます大きくなっています。役員が、「楽しく集い」「助け合

「楽しく集い」「助け合う」友の会に

ろうきん友の会中央会総会開催

内各地域より選出された代議員、中央会の役員を含めて64名の出席のもと、2005年度の

修会として劇団『パパーズ』による劇の公演と林団長による講演が催

多くの退職を迎えていくこれからが正念場であり、《ろうきん》の生涯引の受け皿として同会に求めら

会の実現のために充実した活動の展開を図っていかねばなりません。

【陳情事項】

議会において、国会及び政府に対し『出資の受け入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律』(以下、「出資法」という。)及び『貸金業の規制に関する法律』(以下、「貸金業規制法」という。)について、下記事項の改正を求める「意見書」の提出について採択いただくよう陳情いたします。

記

1. 出資法第5条の上限金利を、利息制限法第1条の制限金利まで引き下げること
2. 貸金業規制法43条のいわゆる「みなし弁済」規定を撤廃すること
3. 出資法における、日賦貸金業者及び電話担保金融に対する特例金利を廃止すること

限度額が変わります 《ろうきん》よりお知らせ

《ろうきん》は2006年7月23日(日)より、ATM(現金自動預払機)で引き出すことができる限度額を下記のとおり1日あたり50万円に引下げることとしました。

キャッシュカード (普通預金・貯蓄預金)	200万円	50万円
ローンカード	100万円	50万円

この引下げに踏み切った背景には、ここ数年で頻発に発生しているキャッシュカードの盗難・偽造等による不正な引出し被害があり、それらをできるだけ小さく抑えるために全国の《ろうきん》として判断したものです。

- ※ お引出し限度額には、「振込・振替」「デビットカード取引」「提携金融機関ATM」の利用分も含まれます
- ※ 2006年7月22日(土)までにATMで1日あたりの引出し限度額を200万円未満(ローンカードは100万円未満)に変更された方はこの対象となりません。ご希望の方は事前に手続きされることをお勧めします。
- ※ 2006年7月23日(日)以後の引出し限度額の再引上げ(キャッシュカード200万円、ローンカード100万円まで)を希望される方には、ろうきん営業店の窓口でお取扱いさせていただきます。

また、ICカードの導入など不正防止への取組みも進めておりますが、カードを安心してご利用いただくためにご理解をいただきますようお願いいたします。

ユニオンプラザ短信

◆全国一般労組入館
連合福井加盟産別組合である全国一般労働組合が、六月一五日から入居されました。二階の連合福井前の事務所には、二人が専従されており賑やかにあります。

◆広島から研修に来館
広島労働会館の役員十九名の一行が研修の道すがら、当会館にいられました。会館視察のあと県内観光、翌日は岐阜県に向かいました。なおそのお世話話を旅行センターが担当しました。

感謝
◆問屋センター総会
問屋町内八十社・団体が加盟している問屋センター。その定期総会が五月三十一日行われました。現在独自の下水管理をしていますが、間もなく公営下水に切り替えることなどが課題としてあります。

困りごと相談にいらっしゃ〜い

今年の第1回目の“くらしなんでも相談”を次の日程で実施します。前年までの例では、1回8会場に50名前後の来場者を見ており、家庭や職場内、個人間の難題について専門家(弁護士等)がお応えしました。組合員やその家族、知人・友人に伝えてあげてください。

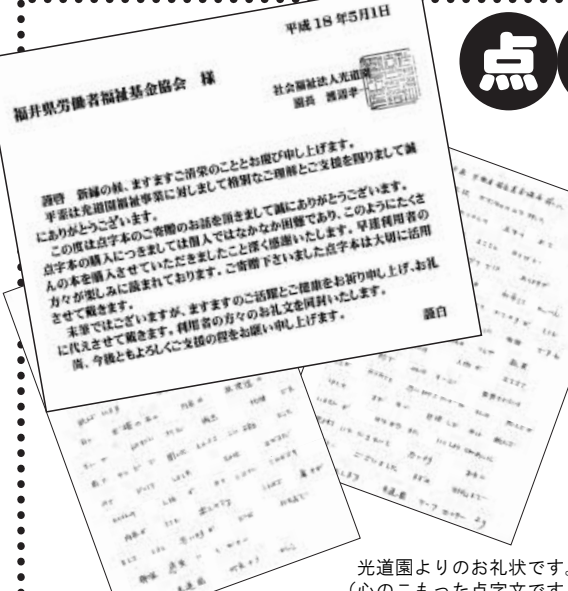
日程・会場	会場	住所
7月 1日(土) 10:00~13:00	小浜市勤労福祉会館	小浜市後瀬町1-6
7月 2日(日) 10:00~13:00	あいあいプラザ	敦賀市東洋町4-1
7月 8日(土) 9:00~13:00	福井県織協ビル8F	福井市大手3丁目7-1
7月 9日(日) 10:00~13:00	大野労働福祉会館	大野市陽明町4丁目710
7月 9日(日) 14:00~17:00	勝山労働福祉会館	勝山市昭和町1-1-9
7月22日(土) 9:00~13:00	越前市労働福祉会館	越前市中央2-5-1
7月22日(土) 14:00~17:00	鯖江市労働福祉会館	鯖江市桜町2-7-1
7月23日(日) 10:00~13:00	北陸労働金庫津津支店	あわら市市姫4-1-18
7月23日(日) 14:00~17:00	ハートピア春江	坂井市春江町西太郎丸15-22

点字図書

ありがとう!

光道園より礼状届く

労働者福祉基金協会の事業として(前号概報)昨年度より公的施設に図書の贈呈をすることになりましたが、3月末に68冊を贈呈した光道園からお礼状が送られてきました。渡辺孝一園長名の外、この図書を利用する入園者の方々からも点字で印した二通が届きました。大きなハンディを持たれる皆さんへ、少しでもお役に立つことを願うものです。



光道園よりのお礼状です。(心のこもった点字文です。)

ばならない。つまり、次世代育成議論には、もっと多くの女性や若年者に参加させる必要があるのではないだろうか。スウェーデンでは52%が婚外子だが、日本では15.2%だ。これは事実婚と法律婚の問題だけなのだ。つまり、常識にとらわれていては、少子高齢化には対応できない

のではないだろうか。あなたの勉勵仲間、失業!!休まぬ者働かざるべし!!という様な内容でした。これからの福祉社会を構築して行くべき私達「労福協」の大事な道しるべを示していたいただいた様な思いでした。

吉田 哲夫 記